



NO.1395

12月18日号

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四四二一四四五八
F 四三二一四四五七

市議会12月議会

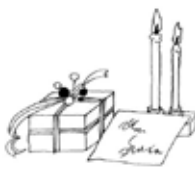
学校給食の無償化を求める請願

全会一致で採択

網走市議会文教民生委員会が12月9日に開かれ、「学校給食費の無償化を求める請願」を審査しました。この請願は565筆の署名を付けて提出されたものです。

公明クラブの澤谷委員から「市長選挙で市長が無償化を言うと言っているのに、請願を出す必要がない」と継続審査を主張しました。しかし、金兵委員、石垣委員、近藤委員は請願は採択すべきとの意見でした。

松浦委員長は、意見が分かれているので委員間



討論をすることとし、各委員の意見を求めました。金兵委員から「議会として請願を採択することで行政側を後押しすることになる。反対でなければ採択ということにならないか」との考えを示し、澤谷委員も理解し全会一致で請願は委員会として採択・決定しました。

この請願は、15日の本会議に委員会としての審査報告され、地方自治法第125条に基づき、網走市に請願が送付されます。

村椿議員の一般質問

広域化より次期最終処分場を

市は処分場計画を策定中

問 今の最終処分場があと何年もつかについて、市は4年と委託業者は2年3ヶ月。現場を熟知した委託業者の意見を取り入れるべき。

答弁 国が定めた方法に基づき測量し、残余量を求めている。互いの測量方法の違いがあり、話し合いが続いている。

問 年数の違いはあっても危機的なのは変わらない。最終処分場を管理するのは市の責任であり、最悪のことも考えるべき。災害などが起きたら、ゴミがあふれることも想定できる。どうするのか。
答弁 近隣自治体に運ぶことになる。

問 近隣自治体が受け入れるかも分からない。処分場を早急につくるべきだ。
答弁 次期処分場の計画を策定中だ。

広域化ありきとは問題

問 広域化推進協議会はどこまで進んでいるのか。中間処理施設位置について経済性について示されたのか。
答弁 広域の中間点に位置している大空町と考えている。協議会は3回開かれ、経済性などの資料は懇話会で示している。

村椿議員は、市のゴミ処分のあり方が決まらない中、広域化ありきで進められている事が問題だと指摘しました。

藤瀬 奮闘の



今日(13日)、近藤議員が学校給食費の無償化について質問をしました。

て質問をしました。私も14日に質問することになっていましたが、今日の時点で新年度から実施すると市教委が明らかにしました。同時に、保育園をはじめ幼稚園・認定こども園についても新年度から無償化することが、健康福祉部長から答弁がありました。

選挙前の公開討論会で、水谷市長は3月議会で提案するので、実施は令和5年度中と言っていました。しかし、飯田敏勝さんは新年度から実施すると強く主張していました。市長は選挙が終わって新年度から実施することを検討したのでしよう。いずれにしても4月から学校給食費の無償化が実現することになり、市長選挙を戦って本当に良かったと思います。これまで何度となく給食費の無償化を質問し、求めてきたので実現できて良かったです。



市長選挙で法定ビラが網走広報で配布された問題、市が委託する

FMあばしりの取締役やコメンテーターが候補カーに乗り、水谷市長の支持した問題について、市の選管と市長の公式見解を求める請願が12日に審査されました。共産党と民主市民ネットは採択、志誠会と公明は継続を主張、継続審議となり、採択できませんでした。告示前の立候補説明会資料には新聞などで頒布することと明確に書かれていたことを選管は認めていますから、知らなかったでは済まされません。

また、放送法では放送事業者は、市民のためにあるものであって、水谷市長を推す姿勢は見せないのが当たり前です。昨年度は820万円を超える委託費が市から払われています。水谷市長は今回のことについて反省の色さえ見せません。今回のことを許したら、民主主義は壊されてしまいます。

流水

冬に渡ってくるバラ色の美しい小鳥がいます。オオマシコ(大猿子)です。雪の中では、とても印象的です。▼マシコでくくられるこの小鳥たちは、スズメ目アトリ科の鳥のうち羽色が赤い種類のまとめた呼び名です。大きさ・形ともにスズメに似ています。まれに見かける鳥では、アカマシコがいます。腹や脇の独特のピンクが目立つハギマシコも。これら3種は、冬鳥です。猿子(マシコ)はサルのことです。ニホンザルの赤い顔からの連想。



オオマシコの冬鳥たちも観察の機会がこれからです。博物館友の会会員 小森